

日本体育協会総合型地域スポーツクラブ全国協議会 (SC全国ネットワーク) 平成28年度総会 レポート



去る3月1日（水）に開催された標記総会の会議内容についてお知らせします。

議題 1. 平成29年度日本体育協会 総合型地域スポーツクラブ育成計画(案)について

事務局より、平成29年度日本体育協会 総合型地域スポーツクラブ育成計画及び予算について説明し、了承された。なお、本件は、3月2日開催の平成28年度第4回地域スポーツクラブ育成専門委員会にて協議された後、8日開催の日本体育協会理事会及び22日開催の臨時評議員会において承認を得ることで確定となる。

〈主な意見・質問〉

○平成28年度第2回常任幹事会のレポートにて、ブロック別クラブネットワークアクションを平成30年度以降は1会場にする案が検討されていることが記載されていたが、今後の方向性をお伺いしたい。

事務局：平成30年度以降は、全国1会場にて開催という提案を事務局からさせていただいたが、協議すべき事項が複数あることを常任幹事の皆様から指摘されており、結論は出ていない。引き続き検討していきたいと考えている。代表委員の皆様にもどのような開催形態が望ましいのか、ぜひ検討いただき、常任幹事へ伝えていただきたい。

○参加人数が減っているという理由から全国1会場で開催するというのは、まだ各ブロックで参加人数増への努力をしていない段階にあって、時期尚早ではないか。ブロック毎に地域事情も異なり、ネットワークアクションは地域毎の課題を検討する年1回の機会であるため、ブロック毎に開催する必要があると考えている。常任幹事がブロック内の意見を集約するにあたって、ブロック別の実行委員会で各県の代表委員が顔をあわせる機会に行うことができている。いずれにしてもまずは各ブロックで参加人数が増えるような努力をしたうえで、今後の在り方を検討するよう取り進めていただきたい。

○スポーツ振興くじ助成事業である自立支援事業やクラブマネージャー設置支援事業の予算額が減っており、総合型クラブが衰退しているように感じる。この予算が増えるように検討いただけないか。また、県内ではスポーツ振興くじの助成金を受けたいが、書類が難しいため助成金を申請していないクラブも多くある。このような状況により、なかなか新しいクラブが設立されないため、この対応についても検討いただきたい。

○SC全国ネットワークの規約第5条3項に「総合型クラブの財源確保」がある。今後スポーツ振興くじ助成のメニューはどのようなのか、日体協の考え方も含めお聞きしたい。

事務局：今後、第二期スポーツ基本計画を基に、支援体制の見直しや、それに伴う関係団体の役割分担をどうするのかといった協議を進めることになるかと考えている。どのような助成メニューになるかは、そのような協議における検討事項になるかと思うため、日体協としても随時情報提供していきたい。

議題 2. SC全国ネットワークの取組について(平成28年度報告および平成29年度計画)

事務局より、平成28年度のSC全国ネットワークの取組結果を報告した後、平成29年度の取組案について説明し、原案通りで了承された。

【平成28年度取組の主な内容】

- (1)情報提供機会の拡大
- (2)協議会組織内情報の共有等
- (3)広報・PRの強化
- (4)総合型地域スポーツクラブ育成プラン2013の実行
- (5)クラブの自己点検・自己評価の実施推進

【平成29年度取組(案)の主な内容】

- (1)都道府県協議会組織内情報の共有
- (2)オリンピック・パラリンピック等に関わるムーブメントの取組促進
- (3)被災地における支援体制の構築
- (4)持続可能な総合型クラブの推進に向けた取組の指針・評価指標の活用

議題 3. 平成29・30年度代表委員およびブロック代表常任幹事について

事務局より、平成29・30年度の代表委員・常任幹事の選出結果を報告し、了承された。なお、学識経験常任幹事は、SC全国ネットワーク規約第9条第2項において、「学識経験常任幹事として、日本体育協会地域スポーツクラブ育成専門委員会が地域スポーツクラブ育成専門委員の中から若干名を選任する」と規定されていることから、同委員会において平成29・30年度の専門委員が決定次第、選任されることとなる。

議題 4. 総合型地域スポーツクラブ登録制度の検討状況について

事務局より、総合型クラブに係るスポーツ庁の検討状況および総合型クラブ登録制度導入に係る組織体制図(案)等について説明した後、常任幹事と各代表委員の間で意見交換を行った。

意見交換の後、常任幹事会から各代表委員に対してミニアンケートを行い(結果は下記参照)、登録・認証制度の必要性について一定の理解があることを確認した。

なお、本件については、引き続き、都道府県協議会や都道府県体協等の意見を聴取しながら取り進めることとした。

【登録制度に関するミニアンケート結果】

<前提>

- ・出席した代表委員45名(2県は欠席)に対し実施。
- ・都道府県総合型クラブ連絡協議会としての見解ではなく、あくまで個人の見解として挙手。
- ・集計は常任幹事が行ったが、全体の雰囲気を感じる事が目的であったため、厳密な集計は行っていない(合計が45名にならない回答もあり)。

Q1. 全国の総合型クラブを取りまとめる組織は、どこが望ましいと思いますか

1:日本体育協会	38
2:日本体育協会以外の民間組織	2
3:その他	0
4:まだ分からない(判断しかねる)	5

Q2. 都道府県体協が中間支援組織になることが可能だと思いますか

1:都道府県体協で可能である	3
2:ヒトとカネがついてくるなら可能性はある	15
3:ヒトとカネに加え、他の課題もクリアできるなら可能だ	17
4:都道府県体協では難しい	5
5:まだ分からない(判断しかねる)	2

Q3. 登録制度導入について伺います

1:認証(お墨付き)はあった方が良いので賛同する	3
2:細かな課題はあるが、登録・認証制度はあってよい	26
3:登録・認証制度はいらない	7
4:まだ分からない(判断しかねる)	6

Q4. 登録料(会費)を払うことについて〔複数回答可〕

1:組織に加盟するなら応分の負担は当然	18
2:メリットが感じられるなら払う	15
3:登録料は払ってもよいが、金額には限界がある	27
4:収支の中身を見てから判断したい	4
5:払う必要がない(または払いたくない)	2
6:まだ分からない(判断しかねる)	1

〈主な意見・質問〉

- すでに登録・認証制度がある都道府県もあるので、全国一律の登録基準ではなく、ある程度地域の事情に応じた形を検討いただけるとよいと思う。また、登録制度検討プロジェクトについては、現場のクラブ関係者からの意見も十分反映できるような体制を検討してほしい。
- 登録制度を設ける際には、県協議会に加入しているクラブを対象としてほしい。自県では、県協議会の事務局を県体協・行政に置くことは難しい状況であり、クラブアドバイザーを配置したくてもできない実情がある。クラブアドバイザーを県協議会でも配置できるような仕組み、県協議会にお金が入るような仕組みを作ってほしい。
- 今回の登録の話で、行政とネットワークが密になるのはよいことだと思っている。自県のクラブは小さいクラブも多いので、行政との関係を密にしていってほしい。しかし、かっちりした登録制度にすることにより、自由にできるところに良さがある総合型クラブががんにがらめになってしまうのではという懸念もある。総合型クラブの広がりがなくなるのではないかという不安もある。今まで様々なスポーツ組織が行ってきた中でうまくいったところ、うまくいっていないところがあると思う。その点も反映してやってほしい。
- 日体協や都道府県体協は、ある程度総合型クラブに対して理解があるが、市区町村体協レベルになると総合型クラブに対し、よくわからないといった声や理解いただけないといった現状がある。市区町村や市区町村体協の理解を得るための取組を、どうしていくかが今後の検討材料になるのではないかと。
- 教育委員会関係の行政は話が通りやすいが、総合型クラブをあまり知らない厚労省系やまちづくり関係の行政は、話を一からしなければならぬ現状があるため、登録制度によって行政機関に総合型クラブの認知が広がるならばありがたい。しかし、一方で、総合型クラブはボトムアップで立ち上がってきた経緯がある。その部分をいかに登録・認証制度に入れていくかが大事だと思う。また、登録・認証を受けていないクラブが全国的な問題を起こして、登録しているクラブに悪い影響を及ぼした場合などの様々なケースを整理・想定して、制度設計してほしい。

議題 5. その他

事務局より、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が行っている東京2020参画プログラムの説明と、同プログラムとしてブロック別クラブネットワークアクション2017の全会場を申請予定であることを報告し、了承された。

情報共有「被災地における都道府県協議会の支援体制の在り方」

事務局より、情報共有プログラムの目的を説明後、宮城県クラブアドバイザーの相田恵美氏、熊本県クラブアドバイザーの太田黒氏より事例提供いただき、その後、グループディスカッションを行った。

グループディスカッション終了後、2グループに協議内容を発表いただき、最後に、相田氏、太田黒氏、松田常任幹事、伊端幹事長よりまとめの一言をいただき、終了した。

なお、各グループのディスカッション内容は、事務局にて取りまとめ、後日、グループディスカッション参加者にフィードバックすることとした。